

***** 佛事の常識・非常識 *****

Q:ご仏前に供えるお花は、なぜ白い菊が多いのですか？ A:紙花の延長でないでしょうか

紙花とは、白い紙や金銀の紙に横に細かく切目を入れ、細い棒や竹串にらせん状に巻きつけて作る葬儀の際の飾り物です。時々葬儀の会館でも目にします。お釈迦様が病床に伏した場所に、沙羅の木が2本ずつ相対して四方に生えていたのが沙羅双樹です。お釈迦様が亡くなると、この沙羅双樹が時季はずれなのに満開になり、すぐに散り、白い花びらがお釈迦様のご遺体を覆ったそうです。そうして沙羅双樹は枯れ果て、白い花びらは白鶴が群れているように見えたのです。枯れ果てた沙羅双樹を模したのが紙花です。転じて白い菊は悲しみを表わす意味で用いられたと考えられます。一方、宮中でも明治期までは菊の節句が行われ、今では観菊御宴の園遊会として受け継がれている。菊華が皇室の紋章になっていて、花言葉は「高貴・高尚・高潔」です。人の死への悲しみと尊厳性を込めて、白い菊がよく飾られるのではないのでしょうか。今では生花の祭壇などあり、白い菊一色の祭壇は珍しくなりました。

***** ハッピープレゼントクイズ *****

クイズに答えて景品をゲットしよう！！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問:選挙に勝った時に、片目を書き入れるもので、次の三つの〇〇にあてはまる言葉は何でしょう？漢字かかなで答えなさい。

- ①〇〇大助事件帳 ②〇〇〇さんが転んだ ③〇〇大師



答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。

fax の受付は、朝8時～夜9時までとさせていただきます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係までふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。先月の答え、③お醤油をつけるでした。いいがかりもお醤油もつけられたくないですね。

***** 坊守の月イチブログ *****

ひとりぼっちを笑うな 蛭子能収著



漫画家の蛭子さんの新書、なんと7万部も売れたそうでテレビの対談番組で話題になっていたのを読んでみました。

「まさか蛭子さんに共感するとは思ってもいなかった」とか「こういう時代にこそ読まれるべき意見だと強く感じる」と読者の感想がくっついていきます。ニヤニヤしながら読んでみたら、これが本当におもしろい。まさかのまさか、私も共感しました。友達がいないとだめだ、とか、ひとりで弁当食べてるなんてありえないとか、色んな価値観がありますが、そんなこと誰が決めたの？無理して誰かとくっつかなくてもいいよ、と独りを肯定してくれる蛭子さん。お金やモノに対しても欲張らず見栄を張らず、今あるもので楽しむ。これぞ真の自由人です。友達とうまくいかない、学校がつまんない、なんて思う人や、そんな悩みを抱えているお子さんお孫さんがいる方はぜひ読んでください。周りに流されず、人生を謳歌する蛭子さんはとっても素敵な大人です

@かわら版不要の方は恐れ入りますが087-821-6348へご連絡を下さい。